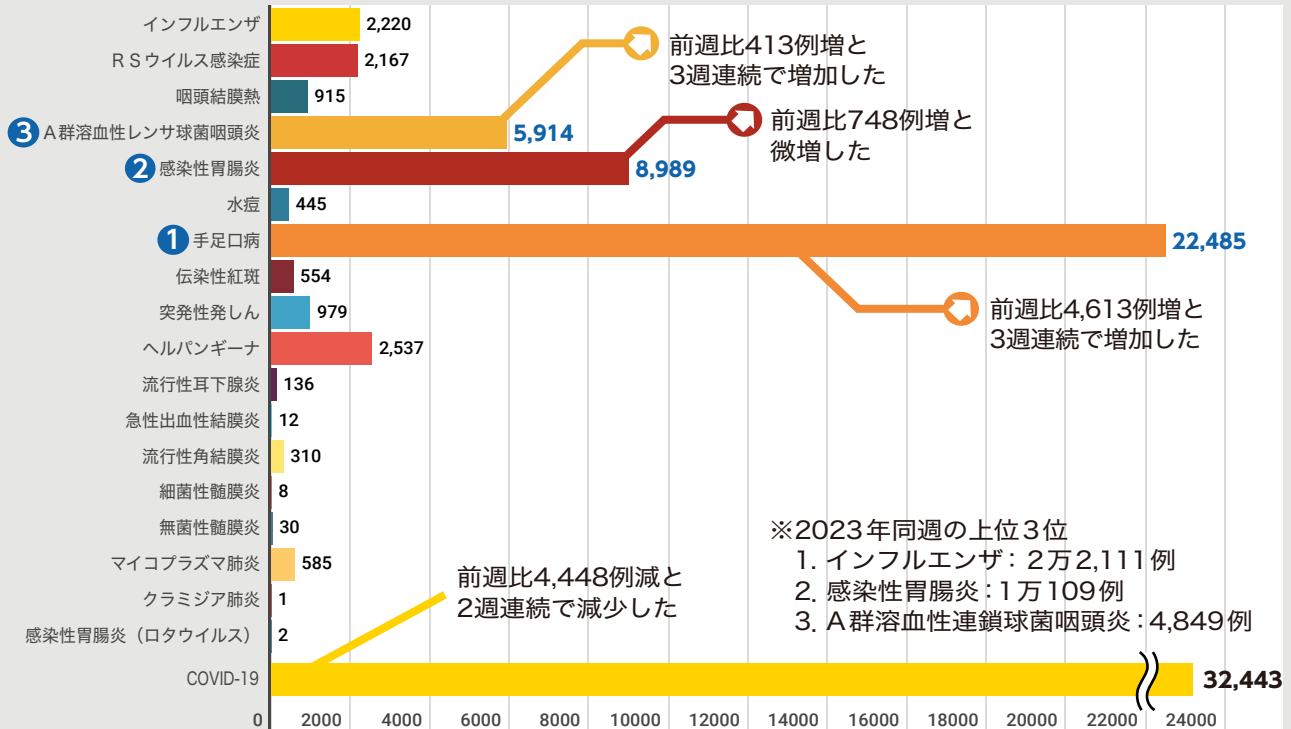




国立感染症研究所が発表する感染症発生動向調査週報「定点把握疾患(週報告)、累積報告数、定点当たり累積報告数、都道府県別」に基づいて、毎週の感染症報告動向をお届けする。

手足口病、4週ぶりに2万例突破

丸数字は上位3位 ※COVID-19は除く



(国立感染症研究所のデータを基に編集部作成)

① 手足口病

報告数

1. 神奈川県: 2,203例
2. 東京都: 2,033例
3. 愛知県: 1,784例

定点当たりの報告数(7.17)

- | | | | |
|---------------|---------------|---------------|----------------|
| 1. 富山県: 17.45 | 4. 静岡県: 11.17 | 7. 石川県: 10.62 | 10. 神奈川県: 9.62 |
| 2. 滋賀県: 11.28 | 5. 岩手県: 11.08 | 8. 島根県: 10.05 | 11. 山形県: 9.43 |
| 3. 宮城県: 11.25 | 6. 愛媛県: 11.03 | 9. 愛知県: 9.80 | 12. 岐阜県: 9.25 |

※その他、21都道府県が警報基準値(5.00)超え

② 感染性胃腸炎

報告数

1. 東京都: 839例
2. 大阪府: 622例
3. 埼玉県: 606例

定点当たりの報告数(2.87)

- | | | | |
|--------------|--------------|--------------|---------------|
| 1. 大分県: 7.28 | 4. 愛媛県: 4.51 | 7. 群馬県: 4.17 | 10. 三重県: 3.80 |
| 2. 福井県: 6.12 | 5. 石川県: 4.48 | 8. 熊本県: 4.14 | 11. 鳥取県: 3.74 |
| 3. 島根県: 4.55 | 6. 宮崎県: 4.47 | 9. 香川県: 3.82 | 12. 埼玉県: 3.72 |

③ A群溶血性連鎖球菌咽頭炎

報告数

1. 東京都: 451例
2. 福岡県: 444例
3. 茨城県: 369例

定点当たりの報告数(1.89)

- | | | | |
|--------------|--------------|--------------|---------------|
| 1. 鳥取県: 5.16 | 4. 福岡県: 3.70 | 7. 愛媛県: 2.81 | 10. 大分県: 2.56 |
| 2. 茨城県: 4.92 | 5. 山形県: 3.25 | 8. 長崎県: 2.80 | 11. 三重県: 2.36 |
| 3. 宮崎県: 4.36 | 6. 新潟県: 3.16 | 9. 千葉県: 2.61 | 12. 北海道: 2.29 |

今週の感染症動向

手足口病は前週から4,613例と大幅に増加し、4週ぶりに2万例台に突入した。定点当たりの報告数が警報レベル(5.00)にある地域は33都道府県に拡大し、中でも富山県は17.45と突出して多い状況にある。

感染性胃腸炎とA群溶血性連鎖球菌咽頭炎はともに微増し、3週連続で増加した。

COVID-19は2週連続で減少したものの、宮城県(13.71)、岩手県(13.43)、山形県(12.74)、青森県(12.74)、秋田県(12.13)と東北地方での流行が続いている。

昨年はこの時期からインフルエンザの報告数が急増していたが、今年はまだ全国的な流行は見られない。一方で沖縄県の定点当たりの報告数は注意報レベル(10.00)を超える11.18となっており、今後の動向が注視される。